南京代表はあす哈爾賓到着

この線も長い間の迂餘曲折を

吉敦沿線

は

二民族の重大

八使命

様がそのために支那は利益を得で 二十有餘年の今日族代償として富 然類得すべき延長線を實現せしむ ることは餘りに明白な事實であつ ることは餘りに明白な事實であつ

問島問題に幾多の機性を

廿年來同地開發に

努力した

松岡副鄉

機裁の感想

年二月測量に選手し理事を混無氏との間に本契約に調印を

時安園社長を認いて選作無氏と美 に東大かまた満蒙開鍵に對して如何に に東大かまた満蒙開鍵に對して如何に とは古會線が日本にとつて如何に とは古會線が日本にとつて如何に

支交渉の 四部露支國

避驛に於て今明日中に開かる、旨支那側に報告があつた氏ならん)との本交渉を前にしての事務的交渉は満洲里又は八六待へてゐる一方満洲里へ向つた蔡交渉員とロシア側(多分メリニコフは八月一日到着の豫定で長官公署は二名の接待員を任命し準備を整にルビン特徴に十1日級】支那側に達した確報によれば南京代表朱紹陽氏のルビン特徴に十1日級】支那側に達した確報によれば南京代表朱紹陽氏 一、ロシア政府は東支線道を共産 、東級の人事行政標は支那側督 、東級會計權を回収す 二、東級響祭權を回収す 一、東級響祭權を回収す

附奥する事 の人事行政網は支那側督 の人事行政網は支那側督

會議は列車内で開くか 會議地の意見一致せず

、距離電話を以て交渉することになつてあるが、恐らく會議地點は震支扇園代表園境特別車を進め

善後會議前に軍隊退却 日設電』劉震交渉の軍大使命を帶びた震交渉員一行は本日午後七時来難したが途中まで

警察會計兩權回收 支那側の東鐵解決條件

佛大使が勞農當局に

型駐票佛大使へルベッド氏は二十

山梨總督けふ 濱口首相と會見 漂京指令を反問せん

二十九日の市會に於て河内山市議

に嫌らず

て一臓終了を告げたので大統省で 特別會計本年度實行漢第査定に 操する大統省議は三十日午後を以 で、関東原、緩道省其他三四の で、関東原、緩道省其他三四の で、関東原、緩道省其他三四の

八月十日迄に了らん

致しますから明確なる御から、この席で一言市長から、この席で一言市長のもとれで終りと存 助役問題の質問後に 氏解職す を開き直つて辛辣に而も風熱なほ と開き直つて辛辣に而も風熱なほの と関き直つて辛辣に而も風熱なほの と関き直って辛辣に而も風熱なほ 得たい

を終了する方針であると を終了する方針であると を終了する方針であると ある、大概省としては一般會計におけると同様の方針を以て削減繰

0

一 圆五十

大器小 0 同上 三十一日出

進 二五、四 各地の温度 十一時

今後確蒙に進展する上に、一つの 家の智慧を保へることは、明人が があらした意味から堅實なる報人展

血ご汗さの結晶たる

即する人々の

堅實なる歩み

表等に迫るものがあると思い、 はびこつた観念的薄雲を捉へて をはびこつた観念的薄雲を捉へて をはびこつた観念的薄雲開露菜 で、血と汗の ので、血と汗の ので、血と汗の

一日 東南の風像 は 東南の風像

それが最少限度の交渉條件だと するとこの和平會職却 *容易には で後には一たい何報も人事行政権も の関布座と具夜 理修と灌洗 締し足・替入締・替表 すま永用御に念入速迅 石崎重利氏創作版書展覧會

AAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAA 京解中中京原岡中 額和オ浴 浴台ル夜 衣白ル夜 四十四

で大正十五年僕が補鐵を辟す 滯京指令は 問題で無い

分は歸宅す

満洲里の人心落つく ブ市支那領事 長と會見後山蜒總督は左の前く語

禁足さる

【ハルピン三十日發生】ブラゴエ 銃器隱匿の康で

範圍に行はれる見込

大連民政署の理事官中から経れることも自然中止される。森軍金州支縄長の後にあり、森軍金州支縄長の後 萬つ改中 際され之に伴ひ小短郎の人事異動、 術され之に伴ひ小短郎の人事異動、 を持たれる見込で、本臓の解理は が行はれる見込で、本臓の解理は が行はれる見込で、本臓の解理は 養務雨局及財務部に多少の人事製 動は行はれるであらうが、結局は 動は行はれるであらうが、結局は

植民地特別會計 編成は相當面倒

官制改正案握り潰しのため

なの市職を踏した表面の理由は 私の市職を踏した表面の理由は

州日威虎領にて南里中 AND PARTY

MELLUSことを僕は希望してみが問題であるもこと

千月と塩酸的に移住し大に日本人常然開拓すべき地であつて五百月

化から先は頭道溝まで六十哩でそ

品品

重 在車品有 製作迅速

典雅にして ザル折が軸車 ザ せ 廻 空 るな全完ドルチ 大連市远江町 貴品ある 鳥羽洋汗鐵工部 會被成下度 は是非御照 御入用の際

ANAPAN EN

日下齒科醫院

各種製造販賣



懸賞論文當選者

医報の如く滿線社員會では調査委 的建直し節約緊ਆの運動を建さん の現金買制實現のために具態的研究。 がに置手し當分消費組合の通帳買 数に注目すべきは補州青年聯盟が 大之が實現に向つて消費組合とも 数に注目すべきは補州青年聯盟が 大之が實現に向つて消費組合とも 数に注目すべきは補州青年聯盟が 大之が實現に向つて消費組合とも 数に注目すべきは補州青年聯盟が を現金買を過渡的に併用しつ、職 数に注目すべきは補州青年聯盟が を現金買を過渡的に併用しつ、職 数に注目すべきは補州青年聯盟が を としつ、あることで目下兩者間に としつ、あることで目下兩者間に としつ、あることで目下兩者間に としつ、あるとを 目下兩者間に を としつ、あることで目下兩者間に としつ、あることで目下兩者間に としつ、あることで目下兩者間に

長氏一行は既報の如く今三十一日能樂界の權威である暫生流の松本

謹直な某課長が

谷氏別莊及南華國東寮に東京に

なる全在補邦人の消費経済の根本

日本『生ど長暗の至りです れる母國の社會文化を観察する豫の立場からも特種の事像を張調 年二十六歳機構の青年で本社の賞の計画的見解から將及社會的文化一職をあからめてゐた。因に氏は常

寫眞斑のカメラにも現

在滿十年の所感

教育を中心として

高野運太郎氏談

が幾つも掛られてあた。五人の父 してゐる。との家にも自作の他們 してゐる。との家にも自作の他們

雨量は大連が一番多い

明日までは曇模様

旅順(今朝五時迄) 一一ミリ管口 ごの機雨は大連に於て孫に甚だし ごの機雨は大連に於て孫に甚だし 昨夕稲妻の光が激東半島の空に関 戻りの形である大連観測所では語彙であると云ふから再び梅雨に遊響であると云ふから再び梅雨に遊響であると云ふから再び梅雨に遊ぶしかった。

進めつくあるもので最近総 に至り後任所長の人選も際に至り後任所長の人選も際 に至り後任所長の人選も際

けさの豪雨で崖く がゴビの砂漠、直隷黄河と延び「三十一日午前七時二十分龍王塘水とれはヘルビン方面の大陸旋風」

づれ 人畜被害なし

野藤街道光風楽附近の街殿れ の歌雨で一番困つてゐるのは建築業者である土は流れる様は崩れると云つた具合ひ、寫眞は老

金融銀道では三十一日午前零時半

消費經濟

満鐵社員會と呼應して

青年聯盟が蹶起す

野より入時まで降り渡いた総雨の ため姨子魔売申店間に六七ヶ所の ため姨子魔売申店間に六七ヶ所の をでしたが、目下復露工事に全力を 際つたが、目下復露工事に全力を でには閉通の選びに至るであらう

小穏ビラの

某方面に手配

質生流の

演奏會

松本長氏來る

犯人搜查 「特電三十一日数」過級の共

銷夏劇女人禁制 奉天地方事務所に返還した長統 を警察の許可を受けず支那ボロ 買に費ったので大優ぎ【奉天】 日端終中馬賊と問選へられて支 日本ので大優ぎ【奉天】

れて凱旋をしたが、一應瞬 の前途は蓋し注目すべきるのがあ並に青年聯盟を中心とする本運動 既報の如く粒土積取りの貸め復州一社に入電あった 省へ出場すると『宮頂は木 神州豫選野珠大會に優勝し 古城丸離洲す 營口支 虎疫發生か 一那側に ふ青島中學軍婦る の構丸にて見送り人の盛んな萬歳に送ら 紅を訪れた一行】 の上更めて青島出發甲子鼠の晴れの大 解を述べ本社の萬歳を三唱して引き上 勝旗を先頭に立て自動車数率に分乗り 出動を見るなぞ危ぶまれたが漸く に対しては熱助船帽馬丸の 連汽船の所有古城丸(千六百八十 州一日午前八時職洲した旨大連本

ので領事館、搬兵験、警察署ので領事館、搬兵験、警察署ので領事館、搬兵験、警察署のではいた。 本側で防疫打合ゼ

●南京虫は、噴霧器又は霧吹きで

●・ウジを殺するを致し

効カーカンプラ油の二倍

徳二瓶三付五銭値上日

商店により

カケると即死す

口醫院、營口驛等の各主器





いものがあると 林城内の閉業器に如何はし

服を肥す爲だとの際『吉林』が裏には裏があつて試験官の私が裏には裏があつて試験官の私

満蒙開發のため 情を面白く知らした 福田八十楠氏談

业

意

を翳して

衛生試驗所證明

取粉

價定正改

本鑑を置く基番らしく機能に惹入業業不穏ビラ事件の私人は上版に

大相撲

| 到底與行不可能の為め休場する事の解析で土俵機動共雨水に浸された機関の日日の三十一日は前夜來 牛馬の虱、蠅、蚊除じ ▲ 長の羽虫、豚の虱〉寒除に 効力絶大 ィマツ嵋 用京虫其他家庭害虫の全滅薬 本剤を用ゆれば、牛馬は夏ヤセせね。



魚イマツ殺虫剤

の光榮

擬イマツ殺虫

恒之工 小 版 章 持 島 錢

噴霧器原價提供

【カタログ選呈】

作物に無害の

(=)

結核療養所の設立

具體化

所長や敷地等の準備も整ひ

近く工事に着手す

満洲は墳墓の地 賞金で内地視察に行く

北南における邦人特産面は時局の関係で一時實質共に手控へてるたが東行は依然輸送社種の狀態にある爲め、昨今弗々南行に版にある爲め、昨今弗々南行に版を取引を開始した、安那個程度は久しき取引皆無であつたの

哈爾賓方面からの闘來者の談によ

北滿の諸取引

北满滯貨逆送運賃

東鐵は實費徵收

邦高の打撃甚大なるにより

外交々渉で解決か

長春に性向け、これが運賃は哈 魔富り二金種以内増加すること 然し既に要送常時支拂つた運賃 は前記運賃の例入勘定とし、な は前記運賃の例入勘定とし、な は能剰を生じたる場合は之を荷 主に返還すること

ぼつり

ト恢復す

支那側は盛に賣急ぐ

外人側は一體に傍觀的態度

運合問題も

結局は解決せん

此儘では經濟界に惡影響・

平田運輸常務語る

田臓一郎氏

荷主の損害になるだらう

の報告を行ひ十一時二十分

况

滿取株主總

満品との合

商品受渡高

候補は屋報の通り補銀 いれる役員會に於て行 いれる役員會に於て行

養本金及び株式總数の變更に を下する。 を下する。 を下する。 を下する。 を下する。 を下する。 を下が結局一應所役においる。 を下が結局一應所役においる。 を下する。 を下す。 を下す。 を下する。 を下する。 を下する。 を下する。 を下する。 を下する。 を下す。 を下する。

鐵嶺稅捐局が

突如紡績稅賦課

放行單有效も一囘限りとす

上海為替情報

(不申) 一萬六千枚 一萬六千枚 一萬六千枚 一八〇五 九千箱 四二八〇

最實 高用 級向

ラが配置

で、製業機関がある → 中で、矢張り青年の志場が開きって満洲に渡航が 二十周を出し合ひ、教は増加したが、何にし 数は増加したが、何にし 数は増加したが、何にし なのBロクラブの名の研究 かられ酒と女であつた、そ けたのださらで、流石とを計らうといふ相談が 一 い所が面白い、現在山を計らうといふ相談が 一 い所が面白い、現在山を計らうといふ相談が 一 い所が面白い、現在山を計らうといふ相談が 一 い所が面白い、現在山を計らうといふ相談が 一 い所が面白い、現在山地で、大空の間に持ち上り明 るBロクラブがそのおり

BCクラブと 撞球趣味の普及

の露支問題について語る

手附金 なしの愛約をなし 下側金 なしの愛約をなしったのの商人は何れも大打撃を受けて で養急ぎ なしの愛約をなしつよあり、外商側は依然接觸的 原度を執つてゐる、なら哈爾賓 原度を執つてゐる、なら哈爾賓

茲にも世智辛い客寄せ競争 大連球戲業組合

日年の志操向上とい

「日年の志操向上とい

「日年の表演称の記

「日年の志操向上とい

「日年の志操向上とい

「日年の志操向上とい

「日年の志操向上が

「日年の志操向上が

「日年の志操向上が

「日年の志操向上が

「日年の志操向上が

「日本の本の表演称で

「日本の本の表演称で

「日本の本の表演称で

「日本の本の表演称で

「日本の本の表演が

「日本の本演奏が

「日本の本の表演が

「日本の本演が

「日本の本の表演が

「日本の本の表演が

「日本の本の表演が

「日本の本の表演が

「日本の本の表演が

「日本の本の表述

「日本の本の表述

「日本の本の表述が

「日本の表述が

「日本の本の表述が

「日本の本の表述が

「日本の本の表述が

「日本の本の表述が

「日本の本の表述

「日本の本述

「日本の本の表述

「日本の本の表述

「日本の本述述

「日本の本の表述

「日本の本の表述

「日本の本述述

「日本の本の表述

「日本の本述述

「日本の表述述

「日本の本述述

「日本の本述述

「日本の本述述

「日本の本述述

「日本の本述述

「日本の本述述

「日本の本 れたもので、BOクラブ員でなければ幅が利かなかつた時代もある行政を構えてるた識がもと、BCクラブの全略時代に西クラブの学、高砂クラブの学、

は常時の古い會員には世

地田

親械

大阪市貿易、私客局



前册





中日高會

豆製白機構業 素 のの 瀧波線

大阪府小阪町 功徳山 徳 大阪府小阪町 功徳山 徳 大阪府小阪町 功徳山 徳 世

神病ログマクに様々の薬や注射や新療法で治られば常山動相情秘方の繋薬により必ず動物の

代引送料 為計 商

野形交換高(州-田) 手形交換高(州-田)

神戶豆

指選繼隨海 **严信進事章** 海省省省省

て、この機を見たとしたら、その人は身を驚はして、 つてあるので、役人さへも場所を つてあるので、役人さへも場所を

つてある。

梅桐の空

の餘地があることを附記し、それからお美津の氣持いそれがらお美津の氣持に強後を見せ

見てゐると、谷一つ越えた向ふの気に腰への火が傷つて、それからの後には、同じ茶を

要いて、これも死んだやうに。 中には春光、薄い離一枚を尻に 中には春光、薄い離一枚を尻に

施れたが、カチ、カチ、繋が火をとが思はれて、冷たい職慄が背をとが思はれて、冷たい職慄が背を

日

(四)

のやうな機い朝霧の中を、 四人の人足は、これも御婆師と 四人の人足は、これも御婆師と 四人の人足は、これも御婆師と さながら罪ひの骸のやうな寂けさながら罪ひの骸のやうな寂けさ

が、四人の人足は迷はない。駅 れた道とみえて、繋つて歩いてる を上手に腹る。辻に來ると肩を替へて狭い丸木 を上手に腹る。辻に來ると入つの でするな。そし まづ郷の際間を待ちでもしなけれれるが、たいもう模糊とした繋ばれた深山だらうとは思はれるが、たいもう模糊とした繋ばれるが、たいもう模糊とした繋ばれるが、たいもう模糊とした繋ばれるが、たいもうに冷しまで

第一と思はれる時分に既が下されたので、弊當をつかふのだらうと思つたが、それらしい様子もなくて、更優にあでた転光の耳になったので、弊當をつかふのだらなり、手ん手に枯木を

はなつてくれない――春光は嘘くないのだつた。太陽さへも味方にないのだつた。太陽さへも味方にないのだつた。太陽さへも味方にないのだった。太陽さへも味方にないのだった。 「あ、東ー」 「あ、東ー」 「お、東ー」 「北へ行つてるのだ、北へ」 「お、東ー」 「北へ行つてるのだ、北へ」 「お、東ー」 「お、東ー」 が前になる。 日を閉ちて、もう見まい、思ふまいと心に整つた。 吸く間もなく左になつでゐる。

のスターたらしめたのは全く氏の 監督としての大手腕の然らしむる ところであつた。

八大連の通が

氏はその後日活の取締役となったが、活動な戦と教育とは必らずれが、活動な戦と教育といふ信念の下に、マキノ教育製造界に職歩の地位を出める事は、實にこの時から地震まつたのである。

方面を整當したが、これも失敗し、常吉氏の國活入りの際、其の撮影で言葉的に失敗し、被いて石井、県の撮影 衛門氏と意見の相違から分別 ノ映画の名歌を博するに至った船が、今日の成功の基めでありマキ

を含めて四人の男が一切口を利かず を含のが何となく不気味で、興のま も別くつもり――ふつと、 興のま

門前に一人の女が立つてゐた。 を変 牧野省三氏の

事業と功績 原作……村上很六氏

主 演 ... 大崎 史 子朗

測整館

助 演… 市川小変治、久米護主 演……澤田 清

清凉飲料 最上の品質

史

社合式株酒麥鱗默

ロン

(手切品商) 店商村四 番五三九四電地番二〇一通西 五三六四電號九川場市可源信

六四一〇番

根

鰃

リタクシー 髙櫻

B 連市伊勢町日本

圓熟の極致を示してゐる! 新カスケードの製法は と形容は アイスクリ すばらしい! 1 純獨逸式で ルに浮かしてあるようだ! ビールの泡は 私共は言ふ その化合の濃密さは、質に精練と CADE BAR 先づ其泡を見る下さいと **雲煙のように** 2 誰やらの着眼 過眼は出來な Rife 2

三十一日与公開 ※特に料金最低◇ ・特に料金最低◇

画

にきまつに

最新の設備 最古 0

伊生寺頭作監督

第一回配本中 日

二八六七四京東著揚

究者民族 文藝家傳說







書音器の御川は、大道ルス

E

鎖夏の仕事 パニヤ箱 院の京味機



内 面 か 5 0 艷 消 で特

テー お印屋のお花を金にした 斯 イランプの新 たしのさものを銀にした さい可要 n 電球 お月 概

叠經田安 店理代能洲灣

部險保 ー五一三

・ 通際

山市建大

へ所店

市最い

の用剤

ノ地合線沿

◆ 發行所法人

11年 (日本) 12年 (日本) 12 中日文化協會

裁二三統二三統一会科展覧會の記



號 月 行發日

所込申鎖速

に

明

3

く汚れ

な

木面,女田人原光光等 ##20 **422***# 店會居首店店會店店店店店

主平 春世 美河 松

時會 時時堂 時 保









東京電氣



亦系露人の對支感情頗る惡化

三浦觀光局滿洲里特派員談

て邦商は避難

を立て

人は東へ、赤系露人が西へソロでもと云ふ腹禍の呪が口ゃに呼ばれました。反面今度の支那側の行動に對して赤系ロシアの響論が物凄いほど沸騰して殊に鑑賞問場のものは「叩き倒せ」の富慧的ないらざるものがありま

和一下的に、片附け標として和一下的に、片附け標として和一下的に、片附け標としてもこの際は何等かの形になつて現然の際は何等かの形になつて現場を挟んで七キャ許り離れて陸地を敷いてゐますが、草の無い土地丈けに風車の陣管がまる。

官職の干渉の益め除飾したと配表行はハルピンのポリバンクは支那行はハルピンのポリバンクは支那

関係された、第まつた融版では、大連民 市長は膨動なる販売の群と述べを の下に大連ヤマトホテル大倉堂で の下に大連ヤマトホテル大倉堂で の下に大連ヤマトホテル大倉堂で の下に大連ヤマトホテル大倉堂で の下に大連ヤマトホテル大倉堂で の下に大連ヤマトホテル大倉堂で の中に敷迎舎は総つた『倉賃は舎り度 の中に敷迎舎は総つた『倉賃は舎り度 に が終ると車司令官の明快な『和 版画なる販売の解さ述べる の中に敷迎舎は総つた『倉賃は舎り度 に の中に敷迎舎は総つた『倉賃は舎 の中に敷迎舎は総つた『倉賃は舎 の中に敷迎舎は総つた『倉賃は舎 の中に敷迎舎は総つた『倉賃は舎 の中に敷迎舎はと下の時と述べる『

遂に閉館

【ハルビン特電三十一日發】 蔡交渉員は三十日午後七時中マンチュリ

のブラゴエチエンスクにおける支

北平郡在中の國民政府機道部長梁北平郡在中の國民政府機道部長梁

黑龍江下流一帶を警戒

大をして一

般住民を强徴

答問答がはその

つ事た今だ。

支那副領事禁

露機二十臺示威飛行を行ふ

スとの會見に對する示威飛行と観られてゐる 「ハルビン特電II十一日發」三十一日朝八時ロシア飛行機二十蘇は八六鷹里符路課、満洲里間上空を

「直接交渉は望む處」 國民政府囘答文を發す カラハン氏に對して

大要左の如き回答文を作製しふに決し國民政府は殆ど徹夜 際じ交渉開始の準備を進 上正廷氏を中山陵前の別 としても異存なく直ち がとしても異存なく直ち がとしても異存なく直ち に願じ直接交渉を開始するであって武力沙汰は元より望む處でない、震國に於いても成然これでない、震國に於いてその意思でない、震國に於いてその意思をない。

【北京三十一日發電】國民政府は 根本要求支那側の

一有すー ファに東級及び中國内地に 一次で共産黨官傳を爲さざること を承認すべし の如き最少限度の既本要求を指示 三、東級督辦は備人行政の全権を

|東京三十一日愛電||山爽朝林徳 ||古に十一日午後二時官邸に西口 ||ロ・芹・草 山梨朝鮮總督 きのふ首相と會見す

總督の間に交渉がある譯でると此方から實行豫算に就

独局長にやらせる事になる

管は首相との會見後左の如く語つ『東京三十一日發電』山梨朝鮮總

別問題だ

總督の滯京指令は 豫算問題のため

間、今日の會見は大分長時間に亘し左の如く答へた は山梨總督と會見後記者の間に動 會見後首相記者の問ひに答ふ 答。イヤ何でも無い問題なのだが

は片岡直温氏

監太田政弘氏に内定してゐる。

るもので此の喧嘩を自分が受つ しめたのはこの間の消息を物語 しめたのはこの間の消息を物語

を 大管局が世界

は最春に於ける張作相メリニコ國の調体に反動しだした。これ

尻は拭いてくれるんだぞ」と

---非常なショックを異へてゐることを確期してはゐたもの」

電話で約足し待たせて置きなが 事に職乞を領事館ですることを 事に職乞を領事館ですることを 5殊更に官邸を訪ね名刺を置い電話で約足し待たせて置きなが

た支那人通識の話だから問述ひた支那人通識の話だから問述の は無いと思はれるが「三四週の だららかと支那側もロシア戦も 解釋に苦んである

手放

し難いメ總領事を

アツサリ歸した支那側

二十六日ハルビンにおいて

【東京特電三十一日**砂**】 **下陽直巡氏になつてゐるが、後任は前等親認 になつてゐるが、後任は前等親認

本國への引揚げは「交融」を意 をかそれは別としてメ徳間事の 言葉はヘルビンを占領して敷出 するともとれるば再び總領事と しとて乃至は代表として乗込む

十分に現知することが出來る

東應では同水田に供給する温歌水工事の進撃を見ついあるが、脚と工事の進撃を見ついあるが、脚となるの後裔を開発を見ついるるが、脚となるが、脚となるを表している。

南洋興發會社補助費其他 內羅州落所經費 三六 內羅州落所經費 三六

會社の

内容判らか

兒玉政務總監談

滯京命令の

削減繰延された

主要事業の内容

みであり水田電化事業の基礎を食本計製は議別に於ける始めての試 面にわたり程養の調査中である。

關東廳の實行豫算

経常部では

選退の事には全く 觸れてゐな つた譯ですか のは選退問題には 関れなか

養氏を聘し蠶支配野につき講話會より敷島町五品ビルの事務所にて

補蒙研究會では八月一日午後一

4ヤ然う云ふ澤には行かめ、 今日總督は實行業事の決る間

滯京指令は

軍縮問題の

地方法院副武費、長春の自働式電路時部において新管費、

人見氏決定 『東京三十一日發電』神原田盛歌 『東京三十一日發電』神原田盛歌

臺灣總務長官

開東廳帶今平西村

意見交換

陸海首腦部會合

電信電話管続費、大連市の顕張費、託新監費、速信局誘習所新変費、

「東京三十一日渡電」政府が山架 を傾はし奉つで都京指令を読した。 を傾はし奉つで都京指令を読した。 總督の威信失墜 各方面で重大制す でるた実態府証問官は左の如く語がから離民地長官の進退を注戦してある。而して最

一日正午陸軍省首腦部を海相官邸 内二十五萬圓削減。 「東京三十一日發電」海軍協局は 東京三十一日發電」海軍協局は 東京三十一日發電」海軍協局は 大連上水道第三期第四期事業、最 大連上水道第三期第四期事業、最

社會政策審議會

三十一日入港天南丸にて來

「東京三十一日強電」社會政策

職會第一區際事會は三十一日午前

世時半より官邸に開會された、尚國際保借職會開稅網議會は來月二日それん。第一回幹事會を開くと

鐵道省實行豫

野鴬は勿論貴院、福府の一部も之

支那側が承認せず

天津白耳義租界 還附交渉決裂す ベルギー側の交換條件を

緊張して鬱斑してゐる内にどうし

人々に歌助されやつとのことで

と黄色い器をパリ上げ船頭に看接的な船の観音になり建に続けてより、

一日大統省に之を通告した 一日大統省に之を通告した 一日大統省に之を通告した **地田外側の**

は 地での方面につき會面を重ねて具 地での方面につき會面を重ねて具 地での方面につき會面を重ねて具 地での方面につき會面を重ねて具 が成業を得んと続めてゐると

軍備改編に關する

調査機關を設置

來十日頃調査に着手

米電信質四六弗四分の一、動英電路棒建値を市場レートに網寄する路棒建値を市場レートに網寄する 正金建値變更

見玉政務總監

京龍に飲き州日午後日本とかくが、京龍に飲き州日午後日本総数の八月一日と招電により見玉徳数の八月一日と出意を

的見解等につき意見の交換を行び間の福軍と職交動の経過及び技術

畑新任關東軍司令官の

盛大なる歡迎會

ゆふべ大連ヤマトホテルで

展東京三十一日發電』三十一日大 成省より振豨省に内示せられた處 によると陽東順、南洋順、降太順 の本年度豫算節被額及び其主なる の本年度豫算節被額及び其主なる 一、開東下廳節1減・總五順 一、開東下廳節1減・總五順 一、10回 一、10回 一、10回

回動抗競技が東京市の郊外上井覧 一時から、激悪對東京高師の第一 一時から、激悪對東京高師の第一

田(高) エスタートは一勢に出で、スタートは一勢に出で、スタートは一勢に出で、スタートは一勢に出で、スタートは一勢に出で、スタートを過ぎる頃が、石十米を過ぎるころ山本等に遅れて古田これにせず、1トして、あはや光平

十五百米 微專五、高師

1がしてゐた和田のレコードのなく終つた。平常に十二米をオなく終った。平常に十二米をオ

饭作相氏動靜

ピア ノ修理中古殿物受貨
平五一二三大連業命舎細井三二
不用 品特別高 間 買 受
不用 品特別高 間 買 受

街路樹白む午後

第二信(上)

内地遠征便り『

補洲教事陸上部主將

一)宮田(微)、(二)山本(島))

いてトップに立ち物すごいスピードにて西岡、橋爪を離してテープを切る、十九秒遅れて橋爪ゴールに入る。橋爪の不振にて期待されたたレースを見ること期待されたたレースを見ることは出来なかつた。
(一)和田(数)十一米九〇、(二)

「空間では著書を受力を表現しては、 「空間では著書を表現されて、一般に関しる。 「空間では、一般に関しる。 「では、一般に関しる。 「では、一般に関いる。 「では、一般に関い

(戦は二十五日野砲十二門を哈市と を輸送してゐる、これに對し支援 を輸送してゐる、これに對し支援

放脈委員歸古

かれるやうにして満洲の家に購る はく手を握り交した僕たちだつた なアあれからもう五年の畿月が極 でんだ。その間、Tは自殺し、Yは でんだ。そして君蓋は墨闕を集だった でんだ。そして君蓋は墨闕を集だった。 金中玄海の中ほどで息を引きとる

木下長官歸京

選行に、崇高な驚異を感ぜずには ないかっ 僕は全く、運動の不可な はないかっ 僕は全く、運動の不可な の一角に此の手紙を書いてゐるで 動九株五十五分東京輝濱្磯京した

部及び松花江下流方面へ輸送され であるが、吉林軍は今なほ観々東 であるが、吉林軍は今なほ観々東 であるが、吉林軍は今なほ観々東 であるが、吉林軍は今なほ観々東 つゝあり、一方露園幟でもイルク 露軍ダウリヤに増加

支那軍は後退し

大衝動を與ふ

退去準備赤化露人の

だと云はれてゐたが、個々國人監督の任務を附興されて居るよ 吉林から

は人の往来に對しては可成監測して、其他關人事務員テルコラ及の代権殿である。然るに支護官議工して該事務所は對支赤化實際工法の代権殿である。然るに支護官議工 支那側東支鎌道回敷の結果吉林 女給 入用本人来談新規開業 (京) 具 見習生十七八歳の者 (東) 元千勝館前カフェー (東) 元十勝館前カフェー 石田宮質館 電九三〇四 石田宮質館 電九三〇四 本人来談山縣通用八 本人来談明報通用八 本人来談明報通用八 本人来談新規開業 本人来談明報通用八 本人来談明報通用八 本人来談明規開業 本人来談明規開業 邦文 タイピスト生徒募集 中前、午後、夜間 田本タイプライタ會社 社員 招聘固定給支給

國記者は 一般有調査のため来哈し 邦文 タイピスト短期養成 大連市大山通 小林又七支店 大連市大山通 小林又七支店 等成並應印書 、英國會 、新等中等高等實用受驗會 中前午後夜間 、大連市大山通 小林又七支店 等成並應印書 、英國會 大週劇場隣根本薬局電七八六二 ウサ 放撃有ます 大週劇場隣根本薬局電七八六二

鈴木丈太郎 電話四六九二番 ・ 電話四六九二番

野中醫院

モミ 療治御好みの方は

八六八八八

にハルビン特置三十日歌』 満の趣識行動に伴れ雨関軍験の動 が動に終ける露支外交官の和平台 である。

各兵は市内よりの市内の他の兵營であるのみであると、而して其後

兩國軍隊の行動

ロシア側依然こして

リヤ集中を繼續

来東西南方面ともたい食料を減つ

不國記者活躍

ルクック三十五節臓のダウリヤ鬼が況は、ロシア側は西方にてはイ

成電像と見られてある でお助するもので市中に對する示

中を依然継續し沿海州方面ではルクツク三十五肺臓のダウリヤ

貸衣篆瓣儀用 鈴木丈太郎 電話四六九二番

日藤町

任衣 裳塘磯朋 日蔭町 電三七四七 まっや日蔭町 電三七四七 まっや まつ

國際委員會に

白系露人の要望

電出出一四番

写写具 大連高國館 電子大連 東新服の準備有日本 海原 は 東藤田 第三五 八四番 電子 八八 本 高 国 館 と 一 大 連 ・ 洋服頻高貧 熟號核屋質店

科器尿淡毒梅庸皮 重 環底西·橋盤常·通西達大 春八二五七話包



大連市吉野町三五 性病。軟性下疳







第二年 大連市但馬町二二 矢野町甲専門店 電話八四二一

産際町二三 谷澤 電六六六二 造修理技術本位 造修理技術本位



河でも御利用下されがシーリストビュー

柳想をしか結び得ない状態、

てあるが尚属相判明しない てあるが尚属相判明しない

赤化を防げ

満蒙の地より

母國の友へ送るの書

支那は自身の

滿洲日報

開役も、単に延護主義の悪夢とし の歌となつたやらに、日海日露の が縁を勝つて、戦略が現代少年 不古びた泪憶の中に葬り去られや 順役も、單に華護主義の駆夢とし

農作狀況

旅順管內

支那學生輕學

運動を中止

文タイピスト但経験者

盐

電話あり 電流大大公司と 電流大大公司と 電流大大公司 電流大大公司 電流大大公司 電流大大公司 で通三五電大大公司 大選家内社 電流大大公司 大選家内社 電流大大公司 大選家内社 で通三五電大大公司 大選家内社

引越 荷日州へ 七七〇三

投資特別安價

六月中の

吉林省政府より派遣された放脈員 一十五日官民多数の見送機に局子 「一十五日官民多数の見送機に局子 「一十五日官民多数の見送機に局子 「一十五日官民多数の見送機に局子 「一十五日官民多数の見送機に局子 「一十五日官民多数の見送機に局子 「一十五日官民多数の見送機に局子 「一十五日官民多数の見送機に局子

市内但馬町二〇 文光 堂市内但馬町二〇 文光 堂 市内但馬町二〇 文光 堂 不茂洋行紙店 私茂洋行紙店

女兒

正愛兄家にやり

はやがて日本の滅亡を招來するも であらねばならない。 講蒙の記録 であらればならない。 講蒙の記録 分被律を蒙つたが、豪作は目下雨のなかつた爲めに各農作物は の州内農作物の作況は、

五日時局に對する學生團の示威運動あり、三日間に宜って「打餓共產主義」「打餓日本」などの標語を揚げて市中を避行したが官威かを揚げて市中を避行したが官威か

門札 瀬戸物へ彫り込み 間外 瀬戸物へ彫り込み 一三河町二 池 内 北八四六

シンガーミシンは常極措

病泌分内科外

作物情況を示せば次の如くである 一本普通作物 一般に生育良好である。 つたが旱天綾きのため山地は被 つたが旱天綾きのため山地は被 等を繰り農民は雨を待ちつゝあ 多を繰り農民は雨を待ちつゝあ り要作は收塵期で平年作 は採取中であるが、成績は良好 で月末における宗師營市場の値 で月末における宗師營市場の値 で月末に対ける宗師營市場の値 で月末に対ける宗師營市場の値 で月末に対しるが、成績は良好

建白書

金

一交協會の

は前年に比して不良の稿標である。各水田共濶水不足で今の 排日を目的

拳法を以てすれば、中を受けてからの後です

僕が病気で學校をやめ、父に抱

「「お山の表際であり「雪の髪野」 は浮められたる現等が生命の捨て

夜を、僕は僕の境裏の地議論を君

北風の荒ぶこの

我等が學生時代の感徴を想起して
「美は今、ごうく」と感ゆるべー
「美は今、ごうく」と感ゆるべー

能が歌ふか朗々と流れて来る吟麗。

を書した。 中国 いは、 はの を書した。 中国 いは、 といい ロッは、 をいい は、 といい は、 といいは、 といいは、

多くは、満蒙とさへ云へば、天寒 あつた如く、今日もなほ日本人の ら

小麥の輸出

祭止の密令

哈爾賓特産市場に

等の蒙古に日が暮れる 「一個では空に雁のこゑ」 「他では空に雁のこゑ」

を齎した。 を齎した。 を齎は僕の曖昧に奇闘的な黎明

は、とか「日本内地の三僧の面積を有し二千八百萬の人口を包蔵す」なる。たら僕が講縁しなくとも、君は百とと僕が講像して一日の長がありりも講喩に對して一日の長がありりも講喩に對して一日の長がありりも講像に對して一日の長があり

當選作

手段の對策を講ぜられたいとの建物の東省侵略と題とて榊原震場間をの他に對し日本の東省侵略的関をの他に對して榊原震場間本の東省侵略と題とて榊原震場間 遊響省國民外交協會は今

女中、入用至急本人來談

女給 入用本人来談阅遠町 大給 さん四五名大至急入用本 大会 人来談特別優週旅順乃木 カフェーコンドラ

牛乳 たら大 なら大正牧場 金庫

連町一丁目裏通・日露洋行・のパン 電話六六八二の 満洲牧場 電六一三四 パタークリーム

五式 ニュトロンダイン 高級 高州 高品付百五週より百五週より百五十週迄 小高品 情を質用品 一回五拾錢 一回五拾錢

牛乳

大連記である。大連記である。 家お (中) 本病。睾丸炎。関節炎。痔疾。婦人病 内腔。卵巢、噴叭管。神経痛。胸。胃。 内腔。卵巢、噴叭管。神経痛。胸。胃。 水通市浪速町五丁目二百一番 水通市浪速町五丁目二百一番 大連市浪速町五丁目二百一番 大連市浪速町五丁目二百一番 向中町野伊芝工

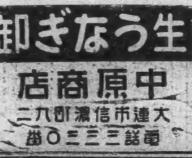
子之 所接、等內通四七 所接、等內通四七 常戦闘河島ミシン店電六六八四 取異地花理 御用命は **越**圓明





幡 程中區車電町渡信市區大 番九五八四話電





東小身藥局

ることは實に功妙を極める」

ポカリ石上で日向あぶりをする 時にアツと離上げてはポカリ、 ない。 ないでは、 ないでは、

動物職の鼠師資主任の話による

Ħ

て一番好かれてゐる

は選手権のホールダーである ぎクロール等人、水源にかけて ぎクロール等人、水源にかけて が が が が であるあざらし君は潜行、背泳 であるあざらし君は潜行、背泳

安部殺し

つける海豹君が、夏の最物とし時を奇略をあげて人の足を惹き

といふ有様である、現在地で直しをしなければ住ままで直しをしなければ住ままたといふことである、建したといふことである、

鈴木警部補の視察談

地で三尺、水田で四尺位ではその後天氣となつた

一月に及ぶ

小害に悩む鮮農

開大ご戰ひ 三對一て

雨を儲したのでその試合が氣道は下に於て暴行された當日は朝祭職 関西大學對率天滿俱の第一回野球 町を一往復するだらうそこには 町を一往復するだらうそこには での人類がある気機なチー 旅順スケッチ

夜店街青葉町

足を停めてゐる、眼の悪い水夫

めいの女のために働や、**羽根**職達が海の向ふで別れてきためい

伊達職之助の豫綱は一週間内に決安部架を殺害して拘禁されてゐる 伊達の豫審 一日同上 支那側招待一日 午後二時より剛雷館コートで模範試合を行ふと 交換手慰安會 睾天郵便 何水磐造氏は来月一日來率する

参加者あり総合であつたが常日の 根張出所帯官出動の常途走した 大會は三十八日六道解桃源源ブー ・キ色眺般眺轄のもの二名と外三名 安東地方事務所社會戦主態の鉄派 の)卅日午前二時頃巡療姿のカー

撫順に於ける簡問點呼は明

簡閱點呼執行

▲吉楠庄三氏へ東亜職業専務) 氏・卅日撫順へ

め藤根理事、藤井秘書役、穂稲沙、松岡浦鏡副建設は古牧祭祀祭の爲

釜山の護謨工場

京

全体の狀態

争議が擴大せるため

古激線視察

過技師長等案内役として二十七日より合會計處長吉敦鐵路局より田 外係第三係主任を随へ吉長鐵路局

校生一行十九名 び三日の兩日午前八時より永安小 事校に於て監呼執行官中村少佐に 佐つて行はれるが當日召集される 者は野教育兵下士三十四名、上等 者は野教育兵下士三十四名、上等 本は野教育兵下士三十四名、上等 で四日の日曜は萱し絶好の見塩順名物の一つ新屯の連は二

察天暑管内における本年度の簡単

問題の

一切を

父渉署に移す

我警官不法拘禁問題

簡閱點呼好績

過半は日本人で而も見供が多い的に誤疫に繋めてゐるが、患者の むはか五名は三十日が痢と確定同秋安藤南郊町四ノ三根を野秀子へ 一晩に三回

作も或はこのま、有耶無耶に難ら た。 本のではないかと危ぶまれつ、 あるが、尾崎署長は決だ何等か期 するととろあるもの、如く、領事 で変形性の質任を質すと云つで

の上総宜の接置をとる約束であつ

・たる支那官警の投票官拘禁事件に

・たる支那官警の投票官拘禁事件に

即死ご重

同じ場所に窃盗

日本人が多

也六步▲三四步△六二錄△六七韻▲九五七六歩▲二四步△七八銀▲六二錄△六七韻▲九五

で特に力指しを得意として居るので雙つた形が期が生じさうでした。 唐藤四段日く飯塚特がしましたがよく考へると無理に形を變して、東京のより、一般が一般が一般が一般が一般が一般が一般が一般が一般が一般が一

かで一行及川越總領事、栗野公所 事を訪問それより城内整際版店に 事を訪問それより城内整際版店に 工場に購入配票を働いたことは既 会値下の不満から同點休業を行ひ を値下の不満から同點休業を行ひ

から同情態業を開始したので釜山地丸大ゴム工場百四十名も十六日 なに腹を控頼してゐる一方、同個下の不満から同盟休楽を行ひない限りは断じて復業せずと頑に、以りは断じて復業せずと頑に、以外の通りであるが會社が誠意を示ない限りは断じて復業せずと頑に ある見込で塗山箸では萬一を観の張硬な態度の背後には繋 工場は全体の状態に在る、 御が決急度の名にようて地方法院 個月選挙は北九日献令達成、治安 は1世の収職へにすらく

膓チブ 釜山の

女學生の自殺

一度使へば

九日朝府内嘉會洞七〇八私立大

井戸に投身して

勢を盛返す 国出により無路署員が被絶収測の の飛光階が浮いてゐるのを**該**見、 つもと判明、大東女弟 校井戸内に女學生園の若い女

計は三百十八名である が底的院袋計画の脚立に煮命して 酸道際祭部に收容されて以來十

呂運享









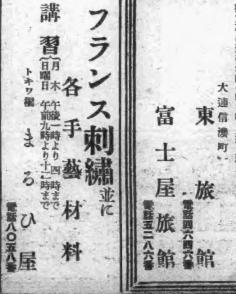












せた高観院CDは感覚即

t

電線泥棒御用 山東省生 | ▲ 東京豐寧事門生十二名 |

名詞上

を投じて水源地に最新式服素液酸 機を装置して上水を減離すること 機を装置して上水を減離すること なつたので、今後は生水を飲用

水道滅菌裝置

▲長崎高商生八名観察の爲三十日来去

會に認る事になったと

所能と催しカップ及び賞品の授興的會、六時半より新願館に於て慰めていたので、

逮捕された馬賊

小學校同窓會

邦人斬の犯人と判明

等にて非常の総況を基すべしと ・ 常日は各種の餘難、職引及管 が、常日は各種の餘難、職引及管 が、常日は各種の餘難、職引及管 ・ 関連の答案などもある

精勤證書授與《歐洲

野球試合繰上

本マキ(wが)中に押入り内臓の要のと、 送業吉田逐次方に維統取引を装つ 送業吉田逐次方に維統取引を装つ

北交通委員會の戦部及四津、率海長等も同行した、尚同列車には東 兩線の幹部等も古教線観察と稱し

を所技術者として久しく営地に在 を回り出発した。 一日午前十時年常地医家族同様 日地に向け出発した。

地方委員選學

期日決定

この程意外にもと奴等は本月三日祭署は引頼き取調べ中であるが、

石塚氏轉任

管口細菌検

麒羅曹の授與式を行った。

開

凶器を以つてマキの戦後からつき本マキへとを問部から締めつけ、

沿二十九日午前十時敦化競午後四出酸した、而して一行は敦化に一

後五陽五十五分吉長列軍にて唯吉明四十五分撤吉林に引返し同日午

横左の如し

日撃行の筈であつたが三日に延上 を自由した、尚餘職ある見込みでさし薫傷を負はした犯人なること 公主嶺へ送電

を受けているだが、 () というでは、 () というでは、 () で、 () というでは、 () で、 () というでは、 () で、 () というでは、 () できない。 () というでは、 () といい 付け完了したので十日から送 來る十日から

市民大會

製鋼所建設

鞍

山

除き約八萬圓で長谷川組調賞の近渡陽滿鐵單身宿舎は工饗此給品を

白塔寮地鎮祭

週期に際し開原順及び島西區の週間原地方事務所にては地方委員改

河の第二機器附近王克林方等にも 無はたるを初め府内彌勒河支那人 無はたるを初め府内彌勒河支那人 無はたるを初め府内彌勒河支那人

白二十餘名参加して

非常な盛況

桃源臺ブールに於ける

廿八日の競泳大會

大連星ヶ浦、夏家河子、龍岳城長春健兒廟は竹下班長に引奉さ 囲に於てキャンプ生活をなし二十

名は八月二日から八日まで一週間 ンプ生活に選にもれた健党約四十五日歸長したが、右南浦でのキャ

西公園でキャンプ生活をすると

3.

松岡副總裁

要行し、運動開始以来の経過報告 一場から實業會黨を開き三十一日午後七 で緊急會議を開き三十一日午後七 で緊急會議を開き三十一日午後七

て来たので地方委員會も開発して製鋼所建設問題は漸大機烈となっ 員會を開き態度を定めて全満聯合 を兼ね今後の對策を講ずる事とな 地方委員蹶起

時激励影闘寺に於て告別式戦行すに於て楽説に附し八月一日午②四 の艦襲石効なく山九日夜死去同地

者では三十日午前八時から定期召 を行び監検訓授の後精鉱費費の を上山素直、上野一、阿部護英、 上山素直、上野一、阿部護英、 精勤證書授與

は航兵隊官舎西方消防手術舎の後
も地獄祭を執行した以に建築位置
る地獄祭を執行した以に建築位置

四ので昨今の最気に幼兄等は喜々として離れて居り、小助物蔵には猿。 現、東、雉、鵝鳥等あり銷夏に好 楽の徒逃池は高所より水が流れるが設せる事は既寝せる處なるが新 西公園内を改修して見重遊園地を 兒童の遊園地

東より一般に繊糖せしむると 因に有職者名類は来る八月十五日

二食付宿泊料の部 | 三圓至銭以上部 屋 代 の 部 | 四 圓以上 冒通學生團體の部(三食付二圓) 茶代廢止大勉强



の結果出席と決定したが提出職案
の結果出席と決定したが提出職の全議
は九月上観へルピンに開催の全議 並に出席者は追て定める筈 地面工會議所では二十九日税職 商議の役員會

どなる方法 理想の美

属の女性美は美しい心と はしい化粧から

必ず美しく 学人は なる 1000

模範的御化粧

がは、クラブ東身クリームをおつけになり、クラブ水白粉をお顔かなり、クラブ水白粉をお顔かなり、クラブはまで塗りになってお顔さお襟を牡丹刷毛で塗り、襟にはり、クラブ劇白粉をお顔かはし、クラブ劇も野をお顔をできり、クラブは、紅をさしたり、クラブは、紅をさしたり、クラブは、紅をさしたり、クラブは、紅をさした。 カティ不験又はクラブ不縁カティ不験又はクラブ不縁カティ不験又はクラブ不縁をお使ひになり、次にクラブをお使ひになり、次にクラブをお使ひになり、次にクラブをお使し自粉のツキをよくする為にクラブ化粧水又はク 薄化粧の仕方高釉で清新な はしてガーゼにて水分を注 ります。次にクラブ類にを待する。次にクラブ類にを待する。次にクラブ類にを待する。次にクラブ類にを待する。 一色を出します。お仕上けにクラブ類にを持ちる。 ラブ粉に別をボットにつけて ラブ粉に別き、ボニットにつけて ラブ粉に別き、ボニットにつけて ラブ粉に別き、ボニットにつけて お顔こお際に刷き、ボニットにつけて お顔こお際に刷き、ボニットにつけて お顔におり、対理によった。 を記します。お仕上けにクラブ層のできた。 は、から水刷毛を用ひま り別地を整へ、お襟にはクラ

文化の進展した今日では、真の美しさは正しい心こ清く美

の表現であるこれさねばなりません。

す。尚層にはクラブ眉墨で軽くな描きになり、唇にはずいになり、唇にはずいなり、唇にはずいことをお付けになりますこ上品で奥床しい厚化粧います。 手軽な二分間

慢度な化粧品は楠て衛生ご保健ご美ご快感ご聴節ごを保持

厚化粧の仕方

クラブ化粧品とその使命

をごり、更にクラブ石鹸で汚って其のできない。 たづ第一に顔のアレないカ

権く簡單なこの二分間早化 早化粧の仕方 此時頭の下へは機会 るのであります。

には最も連高で、最初脱脂総にクラブ乳液を含ませ、類こにクラブ乳液を含ませ、類これが変ない。 最初脱脂総 の時を割いて、この早化粧を りごした御心持で居られま りごした御心持で居られま りごした御心持で居られま りごしたので持て居られま 出來上ります。本ンの一分間 ットでお顔から様にかけて刷けております。 けガーゼで水分をごり、 を添へ一段ごお化粧を引立た りませぬ。御外出時にはクラ りませぬ。御外出時にはクラ が紙白粉か、優美な鏡付美術 が大のクラブ白粉錠(コムパ クト)を御持ちになればいつ もお化粧が綺麗に保たれます まった。

學化粧の仕方 便利な五分間

置けは御安心で御座います。

ブタルカンを打つて

日焦雀斑の手

ムを等に延ばし機全 周無けは太陽の**線中の紫 外線の作用により皮下の色素 が優化を生ずるためで、後斑 に變化を生ずるためで、後斑 に変化を生ずるためで、後斑 當とお化粧法

ですから、これにはクラブッ イスか一品印過酸化水素液が 最も有効で細座います。それ は皮膚を漂流する力があり、 毛孔の中の脂肪をごり、また ですったづクラブ石鹸又は カティ石鹸及びクラブ石鹸又は カティ石鹸及びクラブ石鹸又は カティ石輪及びクラブ石鹸又は カティ石輪及びクラブ石鹸又は 正たなくなります

體に塗つてクラブ煉白粉を薄

家庭で出來る 奏顔術の仕方

日常指先で顔面のマッサー 日常指先で顔面のマッサー きょくし、貧しい 肉を製にをよくし、貧しい 肉を製にをよくし、貧しい 肉を製に すのです。

けをなさいますこ大層髪の競りをなさいますこ大層髪の 物性の純良なクラブ香油を指 物性の純良なクラブ香油を指 がままます。 がはの純良なクラブ香油を指

を受けますか、又はクラブ美 髪用チックを御使用になれば、 髪用チックを御使用になれば、

髪が出來るので御座い

以て森にこれを述べんさす。

一、人工太陽燈照

射に依る實驗

イスか一品印過酸化水素液を

から縁々の色白くなる楽さいから縁々の色白くなる楽さいた場で変質のクラブワイス 開発を設置のクラブワイス 場でを表すが、今の所中ませう。前記のやうにクラブを目的のからにから肌色又は水色のを用ひてから肌色又は水色のを用ひてから肌色又は水色のを用ひてから肌色又は水色のを用ひてから肌色又は水色のを用ひてから肌色又は水色のを用ひてから肌色又は水色のが自動をなった。 か終りましたなら温かいタオが終りましたなら温かいタオを強壮にする場にクラブ乳液を強壮にする場にクラブ乳液を強壮にする場にクラブ乳液を強性がある。 います。新うしてマッサージでは、からない。なるのですが、それには異を描むやうにして眼れには異を描むやうにして眼れには異を描むやうにして眼れには異を描むやうにしています。

とお化粧法

クラブマツセ

郷座います。 乾燥性の手當

皮膚の美を養ふ カテイブード

本店研究部で乗撃上衛生事上 L

は先づカティ石輪で皮膚をには先づカティ石輪で皮膚をには先づカティ石輪で皮膚を洗びになり、少し熱い位のお洗びになり、少し熱い位のお洗びになり、少し熱い位のお洗びになり、少し熱い位のなりそれを一二分間を返し、柔かくだりそれを一二分間を誤して変かったがりそれを一二分間を誤し、柔かくだりではなりとれを一二分間を誤に 皮膚病を豫防するここになり すから皮膚は自然に健康にな 光澤を吐し、数や諸種の

り、信号を発電したのでもないカリ、信号を受はクラブ石鹼でおきたひになつて、クラブ乳液を洗びになつて、クラブ乳液を洗びになり、クラブ乳液を放射に緩にたつぶり含ませお顔にかっと薄く標からお顔に刷カンを薄く標からお顔に刷カンを薄く標からお顔に刷カンを薄く標からお顔に刷カンを薄く標からお顔に刷カンを薄く標からお顔に刷カンをありません。 るものでありまして、斯うい ふお力は迷動を適度になさつ 工脂肪性の食気を である。 である。 ら御化粧遊ばすのがよろしう は、皮脂線の分泌異常から來皮膚の脂肪の多過ぎるの

でいるはなくのない。 はないというにはなくのお果実成した最近最近の白生のお果実成した最近最近の白生の大学がなく、殊にその原料に乗りない。 かんだい かんがなく、殊にその原料に乗りがなく、殊にその原料に 生地を美しく滑らかにし上品 な原料が配合してありますか くし且つ皮膚を保護する貴重は生地の色を自然に白く美し

毛)美 0

からこれを保護するには生理がらこれを保護するには生理があらこれを保護するには生まる的療養の必要なここは申ままでもありませんが、外部からも營養を與へねばなりません。それには一ヶ月に二度か少くこも二ヶ月に三度がからっプ石融かクラブ石融を乗った。 手入の不行属や粗悪な油便 明の為め、毛髪が薄くなつたり切れたり致します。毛髪も ので御座います。毛髪も 頭髪の手入れも亦顧る町

版りかけて頭の地へ沿み込ま いのクラブキューネ香水を いのクラブキューネ香水を 日位にカティ石鹸かクラブ せるやうに擦り付けクラブ

の直しっれ

を整へます。若し鼻の上にムを整へます。若し鼻の上にム

ラがあればないたガーゼでほかし、クラブ水白粉をつけますが、又はクラブ美身クリームを海く塗りクラブ粉白粉を からます。 これをおります。 これの 機 目が重ならぬ その時白粉の 機目が重ならぬ 世でである。 に対してが、できない。 に関や生際につかぬやう。 で神座います。 個外出の際ですではます。 個外出の際ですがある化粧を遊ばす ので神座います。 個外出の際ですではなれば決して から平常のお化粧を遊ばす

手當とお化粧法 色の黒い方の

かしい事なのです。そして背にするここですがなかなか難 法はないかごいふ事は誰も心にか、根本から色を白くする か、根本から色を白くする色の黒い方は何うすればよ

歌さし、それを随一面に食り 溶液を加へて指頭で煉つて乳溶液を加へて指頭で煉つて乳 方言おいま へ、顔に様言す こは指語が、 評論鼻を頭言、 く御座いますから、念を入れ する 鼻の 乗機 は特に脂肪が多 する 鼻の 乗機 は特に脂肪が多 が 鼻を やんに上力或は外 が の 乗機 は特に脂肪が多

はないた皮膚のお方は黄血の はあめや、血の循環の不完全の はあめに起るものですから、全 はありに起るものですから、全 がの警養をよくするこれに、 身の警養をよくするこれに、 をでした。 をは、温和なマッサージを奥 でよく温氣を対いてクラブ洗粉で でよく温氣を対いてクラブ洗粉で、 カーゼで押へてお化粧なりま カーゼで押へてお化粧なる。 がよろしう何座います。

気孔の中の汚れを除きま

脂肪性の手當

は、大学生活の時の簡単な演化 ない。また外出の際のアレールを容に、また外出の際のアレールのに、本常に使かの ないまた外出の際のアレールを容に、また外出の際のアレールのに、本常に使かの。 日毎に御愛川者が激増しつつ様でも非常な評判こなつて、 は最近何處の御家庭でも女學 最上の便利自粉クラブビシン 時間で清新なお化粧の出來る のクラブビシンはい

しても非常な好評を博して居するで、粉白粉のお化粧下さすので、粉白粉のお化粧下さずいます。 粉、クラブ刷白粉、クラブタのほこのカティフードをおいたとへクラブ粉白います。

きす。起床、就接、食後にクます。起床、就接、食後にク

清浄ならしむることは第一に

粧下には、クラブ美身クリー ウラブ煉白粉、クラブは粉等のお化 ウラブ煉白粉、クラブは物 御用ひになるのが一番適當で の素、クラブ美身化粧水等を はなどを かまなります。

行ふべき衛生法であります。 行ふべき衛生法であります。 になっラブ乳液或は皮膚の美を はクラブ乳液或は皮膚の美を はクラブ乳液或は皮膚の美を はクラブ乳液或は皮膚の美を のまけなごの障害を絶動に防 なべこして誠に心地よく、教 なべこして誠に心地よく、教 く摩擦し、クラブタルカン

を保護し制資等の受ひもなくを保護し制資等の受ひもなくを保護し制資等の受ひもなく保ちますので女學生方の制造を保ちますので女學生方の制造を保ちますので女學生方の制造を保ちますので女學生方の制造を受ける。

要で御座います。これやがては、矢張り日常の身階みが必



最良の化粧品 床しい美を増す

要を保つここが出来ます。」 変なになって居れば を増し、いつも房々こした黒 を増し、いつも房々こした黒 ひ、二日目或は二日目位にク ラブ香油かクラブ美髪用ボマ



れてゐる事實である。は、これてゐる事實である。は、その日無けを強動する所は、その日無けを強動する所は、 の数件光線を吸すが三連筋でならればなられてからざる軟件であらればなられる。 特別に販賣せらるる所はならい。 地震して知上の條件を完全に具てが単して知上の條件を完全に具 ない。 皮膚の所謂日無けが日光中の 皮膚の所謂日無けが日光中の でした結果、外國産の所領日ヤルルめを保持するクリーム類のケ止めを保持するクリーム類のケールのでは、大学の大学の対象が表示して、対象の殆んごないものが実外多数にあることを受したのであることに反して調査優良クラーとと、大学の行うない。これに反して調査を受して、大学の行うない。これに反して調査を受して、大学の行うない。 無け豫防の實験 ないてせる皮膚日を以てせる皮膚日 め得た。 (第一報抄)

場にて十七歳乃至二十三歳の り午後五時の間における海水の最美八月中旬快晴の日の正午

ーゲルシュミット層氏は特殊の を選によって、熱線動くしもか を発に腹高なる水銀費を應用 なった人工大陽煙を應用 こな人工大陽煙を應用

二、海水浴にて日光

直射に依る實驗

ルシュミット順氏は特殊の

な子敷名に就き、その左背上部なける。 な子敷名に就き、その左背上部でしたる。 たまたた。 なき、一定條件の下に或 なき、一定條件の下に或 なき、一定條件の下に或 なき、一定條件の下に或 なき、との方式をなるしめ或は舟の上。 は海水浴をなるしめ或は舟の上。 にて背面を目光に直射せしめつ にて背面を目光に直射せしめつ

さを知り提べし。 こを知り提べし。 さを知り提べし。 なを要するにクラブ美者クリーム、クラブつぼみ、クラア音 部等は理論的にも、はたまた實情に於ても皮膚の日兼けな影響。

かの程においては難化なく、 かの程においては聴化なく、 かの程においては聴化なく、 が うよく目像けな防止し得たり。 別落あり。皮膚面には脳叉は強いない。 とまるとうでは、これのでは、これ 度の競化(日無け)を呈したり。 よく皮膚の日急けた薬防することは大なる業外光線に對しても 以上の質験成績に繰りてえた × ロヤケ止めに一番よ

無聲か發聲か

日本で封切されたトーキーのう

■ では「南海の唄」 「支那町の夜」「アリバー「支那町の夜」「アリバー」

福田のフォックスニュースの試 高舎で孟買の回々教寺院の實寫 音がなかつたがもしあの譲極禮拜の があつたがもしあの譲極禮拜の であたのみならず何等の印象を も異へまい支那娘の化粧及取宿 付け説明の實寫映畵だけであつ たらあの差々たる乙女の委は下 たらあのをなたる乙女の委は下 たらあのをなたる乙女の委は下 で消えるにちがひなからうがあ の可愛い際の信めにまだあの美 くばの額が目の前にちらつく。

思つてゐるのである。

それを假りに、人間の本能を基礎なければならぬと僕は思ふ。僕は

不、僕は「影偏は時代の花」だと てあやうと) しないと言ふ意味には導かない。 (版令その表

松し、「時代」とは何ぞや?僕

フロ藝術に就て

のから進んでゆくのが「新級地」のから進んでゆくのが「まだく」そこまでには大分ので、まだく」そこまでには大分の「帝職」の五月末、二、三日の空がある。その官式に忠實であるためには「祭地」「帝職」の五月末、二、三日の空を利用して「生ける人形」の再演を利用して「生ける人形」の再演を利用して「生ける人形」の再演を利用して「生ける人形」の再演を利用して「生ける人形」の再演を利用して「生ける人形」の再演を利用して「生ける人形」の再演を利用して「生ける人形」の再演を表示させたか?」六幕九場 五裏、二十場を上減した。 ルキー原作、高田際田野色「母」 ルキー原作、高田際田野色「母」

ロ本新劇壇の

て、いちらしさの感が深い。 ては、男はない、夫はないと云ふので、日本女性の感覚な叫びとし でも、島の岬でも、わか草のやうとある。大國主は男だから、田舎

(六)

かま見る、農のさきざきかき見る、農のさきざきがち見る、農のさきざき

大連圖書館の

は、競令どのやらな形式と内容をらか。即ち僕は虞の懲術と言ふ花らか。即ち僕は虞の懲術と言ふ花

るる爲めに)時代は如何に移り變つて行からと、いつをしているとが、いつをしている。 れと共に凝れ去つて予ふやらなもれと共に凝れ去つて予して時代の秘 な應酬ともなるであらう) れてゐる伊田膏彦氏への禮讓的 駁文を大連新聞紙上にものせら

で、僕は、あく迄黙術の僧値は だされると信じてある、飜へつては でのでなくてはならないと信じてる をのでなくてはならないと信じてる をのである。然し、此れは決して だ

の頃の讀書傾向

電話代表七一〇一番地大連市山縣通一八二番地

ベヒシュタインピア

言ひ足りないが、長くなるからこの邊で筆を結ぶ。孰れ又機 を支持する人種に就て、日頃 和いてゐる疑念を述べてみたく 思つてゐる。(元)

洋酒 舶来食料品 草

門正 場市 町 渡信 香三 回三 八 話電

和證洋行 大連市伊勢町退運町

オドガスト

フオースター

一是からもある事だ をきかせてくれより * だって貴方し 氣

それ程おいしぐ召上れる

これで七皿より

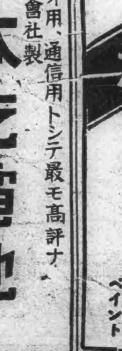
る人々のほめにトーキー映画機を 満洲風情群介のほめにトーキー映画機を 満洲風情群介のほめにトーキー 影響を満洲文化のほめにこの威力 ある雨機が早く満洲の地に備へ付



西部七五七五番 加

契約高の多少に拘らず御電話あり次第係員多上御相談中上ます 八院隨意 三井物產株式會社 八炎。海上。運送。自動車

高砂工業



餘矢 野元五番地 魚 油サラダ油 和 車軸油 龍印ボイラー 電話・個人三五八番 元

もろこ

し實る

きのふ郊外にて

く本年初めて印刷されたが

現在による関東艦の警察官

一篇石田(大)二分二五 二. 清宮城(大)▲三譜田中 四着菊池(青)

時十分東京韓御殿二時二十五分時十分東京韓御殿で泰山御用邸に行幸遊ばされた

一等鈴木工廠一米四〇一

巡査は卅歳

警官の平均年齢

して人命には被害を受けなかつたの苦力千二百名は午前九時までにの苦力・

妙高完成

んだ、シッは蛭のセキ(こ)が幼少んだ、シッは蛭のセキ(こ)が幼少

製造出中のところ三十一日退官

山口少將豫備編入

軍艦旗を掲揚

兩親を

亡くし引取つて書

が、別項の理由で州一日業解役頃 長山口少料は八月一日の定期参助 長山口少料は八月一日の定期参助

別項の理由で州一日歌船役

佐頸豫備役被仰付 少將子尉

十九

フイトを毀損したのみで負傷者は影車はラヂエーター及び右ヘッド

北寧線列車 時間の改正

満を機とし溝鎌龍率研究會が主催なる長岡高工数授制灘勘藏氏の来なる長岡高工数授制灘勘藏氏の来

付けられた

め数ケ所を破壊された雷時從業中 一日朝來の豪丽と折幌の満朝の爲 一日朝來の豪丽と折幌の満朝の爲 一日朝來の豪丽と折幌の満朝の爲

本の変となって影響三昧をやりな 姉月高トタに変女として預け、これがら大連覧被町三三無職日高シ に増へないと数回シッの實子キタ 氏の変となって影響三昧をやりな 姉月高トタに変女として預け、これが多で変し して身を沈めたものよ。その苦縮 りしも離みて臭れぬと愚痴を渡し して身を沈めたものよ。その苦縮 りょから大連覧被町三三無職日高シ に増へないと数回シッの實子キタ 氏がら大連覧を町三三無職日高シ に増へないと数回シッの實子キタ 氏の変した。

矢張り警視が年寄り

「**八八八八**」(中学工廠(大)) 一米五七▲二等護達(青) ▲三等井上(大)▲四等小島(青)

百年式年祭に御親拜の上午後一は本日宮中に於ける白川天皇八

堤防破壞城子疃驛前

(青)▲三着井上(大)▲ **贈鈴木(大)十二秒二**

白川帝式年祭

積み込んだ

無情至極な姪の

説諭方を願出、

手鹽にかけたおば親娘から

きのふ大連警察へ

十時間の飛行に耐へるだけ

大得667757749

加す共産黨員 營口に上陸して北滿へ潜入 大連港で嚴重収縮

てゐる

へらる、所によると彼等一味は大連よりの入滿は我官戲の鰕頂な霜鏡の眼が戯なので多くは甍口経中局橋上海、天津方面よりの夢生、工人等の來連するものに對しては精密な黙緻を行つてゐる。一方像一局橋上海、天津方面よりの夢生、工人等の來連するものに對しては精密な黙緻を行つてゐる。一方像 八月一日の國際赤色デーを目指して中國共産黨員の闘士が緩々北浦入りを企てつゝあるとの で不充分な支那官説の目をごまかしてどしく、北上してゐると

〈復青島中學軍 連商業に慘敗 四十九點一廿三點で 部六十二名。譬部補百廿一名、巡捕二名、計七百二十八名である

十A一米四○より始め青島二名とも落伍し零點となる 四百米 一着照部(大)五七秒▲ 二着松原(青)▲三着獲幾(青)▲ Z伯號の 出發準備 乘客受附締切

きのふの陸上競技

ドフューネフェルド男の胸側、大ビフューネフェルド男の胸側、大ビ アノ、郵便物千二百封度を積み

走市跳一等工學(大)五米六一

大の如し

第で船客檢便

関東順ではこれを漢防するため大 七十名の新患者酸生し居るを以て 七十名の新患者酸生し居るを以て 100円のでは、100円

定した

する事になったが此**状勢**が更に永 連方面において一層警戒を骸重に よりの船客に對し機便をなすに決機し虎疫等機器の模機あれば同地する事になったが此狀勢が更に永

山口少將の 退官御聽許

一十八少勝に関する件は東京地方数 門所で不起訴と決定したが、右三 氏のうち山口少尉はかゝる事件に ではない。 人原前號和、近衛第一族顾長山口大暗殺煥群事件告続で田中前首相大暗殺と明正より提出された所謂は 「東京三十一日發電」拡大教授滿 床次暗殺事件で

たが、自聴車及程荷を全損し、自 東、張は間一豒に逃げ負傷を処れ 栗、張は間一豒に逃げ負傷を処れ に向つて疾走中費用タクシー自動 が左手に治療二、三日を要する独二(七つ)に衝突し歌の前頭部およとした山手町四職工歌國に弟歌小とした山手町四職工歌國に弟歌小とした山手町四職工歌國に弟歌小子代町六瑞豐莊廟替店主弟張庭朋 石指導の下に大和台町党の爲め天幕旅行町学の爲め天幕旅行

院

大連市大山通三越隣リ

医

醫学博士森本辦之助

意

桐淵教授講演

ラチュ

とでいる。 は「一大」に の費用を要したので朝鮮、電時文替 た七百圓の中一部で好いから騰道 た七百圓の中一部で好いから騰道 た七百圓の中一部で好いから騰道 たと、今年三月キー

百六列車は養婦業縣間を運転する 上、中華に第百一、第百二列車は 北平養陽間直通とし又第百五、第 北平養陽間直通とし又第百五、第

「科學的管理法と國民性との關係」

ロクラブ第二集會所に於て氏の精

に就いて」である

へ沙市東京間の

遂に捕はる手長の運轉手

入飛行計畫發表

燃料は空中補給を受ける

臓炎に補り目下腎療を受けたる四 原鑑宮崎縣西諸縣郡高原村孫ケ野

ハ週間内に決行

中、同メクシー内運動手見青秋木中、同メクシー内に整難物帯級人として観光生するので大道署に於て犯人膨緩

世界各國酒類

食料品

東京風菓子謹製

0

大山

ク氏は今後六

・ 一 本つてるる職農機と同様で同式の 一 地監で受けるはずで使用機は目 で 地監で受けるはずで使用機は目

清 日本各地 荷新 うながきんとんこんである。 名 豆豆豆豆豆 産 鷄卵素素 しらが素麺 電話五三七〇番 舍田





三昧に耽り、近くは態々概つて來と手を取り内地遊覧に出掛け警察 て内地に購る等と荷物を纏めてみたシヅを放り出し大田と手を切つ

迷つて了なと折った。忽ち路頭に

金属性的な セキを呼び出して

代理店

婦產內 科科科 佐志 醫 哈 月鼻咽喉科 電話六五〇二番 E

富士絹クレプシン最新型の洋装 大連山縣通一丁目 験 モリタヤ販賣部 順和公司 大遊山縣 TIP TIPYLLE 支店 B號ナ A號ナイ

東百五列車 奉天體十九時十五分

玄海を乘切り來連のライ

久

等行、接職を演じ芝罘軍の第となる は十七對十二にて芝罘の第となる は十七對十二にて芝罘の第となる クトボール試合は三十一日午 大連一中對 芝罘Y M C.A バ O RF A C RF A D スケット試合

土用稽古納め 水上署織土用 精古納め 水上署織土 はれたが高監試合成績左の如くそれな 質晶を燃料された。一等貞元助、二等吉賀園吉、三等校園惠三

又復節鳥號

盛夏を忘る」

振替大連三九七番

沖本

商

自動車で衝突

自轉車乗り

会院内西殿亭にて牛歌城會を開催 をでは来る四日午前入時より中央 のでは来る四日午前入時より中央

題盤、楊辨麗、 小袖曾我、賀茂 小町、船辨麗、 小袖曾我、賀茂 小町、船辨麗、 小袖曾我、賀茂 杜若、雲雀山、小聲、 紅爽衿、 經政、羅生門、猩々 剤経流殊特 く見事に洗練の目的を連す 全迅速に不常の月練時の如 は進かの服用にて害なく安 强經球

ブリキ店

五千圓のひろい物

った美雄縣東美雄郡護里村生れ當 成として大連署で競響取黜中であ が表生主義の證、既報治安

新記録を出す モリタヤ 婦人子供洋服専門の店

大連市伊勢町電話四六六八番

眞

時住所不定無職木村武統へのに對 しては取扱する器二十九日に處し 一方東京響視臘へ照會中であった が、共產主義者として程據漸巖な る官返答し来たので、勾閣期間滿 でと同時に釋放、木村は社會能に

に耳り抜き取つた事を自

紅城豫科各期科一期龍紅生徒募集 東一四二番創業後十年日本債券月報社の日本債券月報社の月十五銭半年八十銭一ヶ年一四五十銭(限前金)

東京工科學校 類響業者無試驗編入 東京神田錦町 東京神田錦町 東京神田錦町 東京神田錦町 東京神田錦町 東京神田錦町 東京神田錦町 東京神田錦町 東京神田錦町

强補 対る所の夢店にあり 新能 力減退、 麥精 機能減退、貧血症害、神經衰弱、精 日本賣藥株式會社

純良無比の 人參エキス

貴金屬製作

大村洋

行言へ

雑朱子・黒朱子・白キャラコ◆



当打資合 目丁一町速浪 西三五六五話電

> 活版と 不 東亞印刷鑑大連支店 多少に拘らず御用命を願上候 趣市近江町 石 版 日日 | 本にない

は肥陽によの角の



大阪市東區道修町二 東唐東京 - 京號

●横 選 行 婦男男科 11 近海郵船計出机 院室室 **电话六四六六**

索察

●野島上海行/練 丸 分六島 三時 大連丸 分六島 三時

世日清汽船款出州 大阪市船株式會社 大阪市船株式會社 大阪市船株式會社

をお断った。 はんとんす をお断った。 とらすれ、 一角 をお断った。 とらすれ、 一角 できゃった。 とらすれ、 一角 できゃった。 とらすれ、 一角 では こん 大阪店船株式大連支圧 事局船客案内所編出四一三七 事局船客案内所編出四一三七 等局船客案内所編出四三三七 東島高客接店大連市伊勢町 支達案内所編出四三三七 大連案内所編出四三三七 大連案内所編出四三三七 東島高客接店大連市伊勢町 大連案内所編出四三七 東島高客接店大連市伊勢町 大連案内所編出四三七 東島高客接店大連市伊勢町 東島高客接店大連市山野町

快な穿心地!夏の福助を

000

練に異な

れも人気の

井上

産岩 性 病 粉色米 生殖器障碍 天建浪速町一丁日 大連市三河町十八

巨大阪商船

家揃って召上り下さい

月令…

一番安全で一番よく効く最下し乗!

大人の鶏め

小人の強め